



平成29年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月13日

上場会社名 前澤工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6489 URL http://www.maezawa.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松原 正
 執行役員経営管理本部
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長兼経営企画室(氏名) 神田 礼司 (TEL) 048-251-5511
 部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年1月16日 配当支払開始予定日 平成29年2月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第2四半期の連結業績(平成28年6月1日～平成28年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第2四半期	8,687	△9.9	△1,260	—	△1,256	—	△1,144	—
28年5月期第2四半期	9,643	0.3	△1,142	—	△1,152	—	△802	—

(注) 包括利益 29年5月期第2四半期 △960百万円(—%) 28年5月期第2四半期 △948百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第2四半期	△62.45	—
28年5月期第2四半期	△43.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年5月期第2四半期	28,965	14,707	50.8
28年5月期	33,001	15,741	47.7

(参考) 自己資本 29年5月期第2四半期 14,707百万円 28年5月期 15,741百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	4.00	—	4.00	8.00
29年5月期	—	4.00			
29年5月期(予想)			—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,500	2.3	1,030	18.0	1,010	19.1	700	58.0	38.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年5月期2Q	21,425,548株	28年5月期	21,425,548株
② 期末自己株式数	29年5月期2Q	3,091,657株	28年5月期	3,091,244株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年5月期2Q	18,334,168株	28年5月期2Q	18,334,430株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、設備投資において持ち直しの動きに足踏みがみられるなど、一部に改善の遅れがあるものの、個人消費における持ち直しの動きや、雇用情勢の改善などを背景に、景気は緩やかな回復基調が続いていると思われま

一方、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響にも留意する必要があり、依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループを取り巻く事業環境は、公共投資はこのところ底堅い動きになっているものの、公共投資関係費の削減およびコスト削減が行われたことによる企業間競争の激化により、非常に厳しい環境が続きました。

このような状況のもとで当社グループは、成長企業へのさらなる転換を図るため、顧客ニーズを的確に捉えたソリューション提案を強化するほか、グループ一丸となった販売体制の強化を推進し、販売活動を展開してまいりました。その結果、受注高は19,537百万円（前年同期比17.9%増）、売上高は8,687百万円（前年同期比9.9%減）となりました。

損益につきましては、トータルコストダウンの更なる追求や生産効率の大幅な向上をめざし、低原価体質を基調とした強固な企業体質の構築を推し進めるべく諸施策を実施し、経常損失は1,256百万円（前年同期1,152百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,144百万円（前年同期802百万円の損失）となりました。

なお、当社グループの事業の特徴として、受注した装置類の納期等が3月末に集中することから、売上および利益計上が第4四半期に集中する傾向にあります。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

①環境事業

環境事業については、公共投資関係費の削減等による企業間競争の激化により、引き続き厳しい事業環境が続きましたが、受注高9,474百万円（前年同期比76.1%増）、売上高3,268百万円（前年同期比23.8%減）、セグメント損失883百万円（前年同期799百万円の損失）となりました。

②バルブ事業

バルブ事業については、公共投資関係費の削減等による企業間競争の激化により、引き続き厳しい事業環境が続きましたが、受注高4,609百万円（前年同期比16.9%減）、売上高4,022百万円（前年同期比3.3%増）、セグメント損失156百万円（前年同期141百万円の損失）となりました。

③メンテナンス事業

メンテナンス事業については、公共投資関係費の削減等による企業間競争の激化により、引き続き厳しい事業環境が続きましたが、受注高5,453百万円（前年同期比3.5%減）、売上高1,396百万円（前年同期比4.5%減）、セグメント損失214百万円（前年同期185百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は28,965百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,036百万円減少しました。主な変動項目としましては、現金及び預金が5,238百万円、電子記録債権が755百万円減少しており、仕掛品が1,503百万円増加しております。

負債合計は14,258百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,002百万円減少しました。主な変動項目としましては、支払手形及び買掛金が2,289百万円、1年内返済予定の長期借入金が2,036百万円減少しており、前受金が1,360百万円増加しております。

純資産合計は14,707百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,033百万円減少しました。主な変動項目としましては、利益剰余金が1,218百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月期の通期業績予想につきましては、平成28年7月14日に「平成28年5月期 決算短信」で公表しました業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,416	5,177
受取手形及び売掛金	5,957	5,474
電子記録債権	1,943	1,187
商品及び製品	1,695	1,827
仕掛品	1,780	3,284
原材料及び貯蔵品	1,358	1,487
繰延税金資産	133	278
その他	293	574
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	23,577	19,290
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,101	2,044
機械装置及び運搬具(純額)	774	840
工具、器具及び備品(純額)	456	453
土地	3,613	3,613
建設仮勘定	—	4
有形固定資産合計	6,945	6,956
無形固定資産	72	61
投資その他の資産		
その他	2,418	2,666
貸倒引当金	△11	△8
投資その他の資産合計	2,407	2,657
固定資産合計	9,424	9,675
資産合計	33,001	28,965

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,275	4,985
1年内償還予定の社債	384	304
1年内返済予定の長期借入金	3,433	1,396
リース債務	37	36
未払金	842	538
未払賞与	153	320
未払法人税等	125	48
前受金	1,121	2,482
工事損失引当金	24	216
完成工事補償引当金	94	8
その他	321	420
流動負債合計	13,814	10,758
固定負債		
社債	772	635
長期借入金	1,466	1,503
退職給付に係る負債	959	955
長期末払金	49	125
リース債務	75	73
繰延税金負債	122	206
固定負債合計	3,445	3,499
負債合計	17,260	14,258
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,233	5,233
資本剰余金	4,794	4,794
利益剰余金	6,478	5,259
自己株式	△1,007	△1,008
株主資本合計	15,498	14,280
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	242	427
その他の包括利益累計額合計	242	427
純資産合計	15,741	14,707
負債純資産合計	33,001	28,965

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
売上高	9,643	8,687
売上原価	8,316	7,468
売上総利益	1,326	1,219
販売費及び一般管理費	2,469	2,479
営業損失(△)	△1,142	△1,260
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	33	35
その他	4	7
営業外収益合計	38	44
営業外費用		
支払利息	37	33
支払手数料	9	6
その他	2	1
営業外費用合計	49	40
経常損失(△)	△1,152	△1,256
特別利益		
退職給付制度改定益	353	—
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	3	—
特別利益合計	357	—
特別損失		
訴訟関連損失	207	—
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	9	4
ゴルフ会員権評価損	3	—
特別損失合計	220	4
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,016	△1,261
法人税、住民税及び事業税	16	15
法人税等調整額	△230	△132
法人税等合計	△213	△116
四半期純損失(△)	△802	△1,144
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△802	△1,144

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
四半期純損失(△)	△802	△1,144
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△146	184
その他の包括利益合計	△146	184
四半期包括利益	△948	△960
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△948	△960
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,016	△1,261
減価償却費	288	218
引当金の増減額(△は減少)	△50	102
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△423	△4
受取利息及び受取配当金	△34	△36
支払利息	37	33
支払手数料	8	5
為替差損益(△は益)	0	0
固定資産売却損益(△は益)	0	—
固定資産除却損	9	4
訴訟関連損失	207	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,137	1,234
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,345	△1,764
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,786	△2,290
投資有価証券売却損益(△は益)	△3	—
前受金の増減額(△は減少)	1,140	1,360
未払消費税等の増減額(△は減少)	△80	△254
未払賞与の増減額(△は減少)	△108	167
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△231	△222
その他の流動負債の増減額(△は減少)	68	119
その他	20	4
小計	△3,159	△2,583
利息及び配当金の受取額	34	36
利息の支払額	△33	△36
法人税等の支払額	△210	△237
法人税等の還付額	89	78
訴訟関連損失の支払額	△207	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,487	△2,742
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△145	△183
有形固定資産の除却による支出	△0	△1
有形固定資産の売却による収入	0	—
有形固定資産の売却に伴う支出	△0	—
無形固定資産の取得による支出	△0	△10
投資有価証券の売却による収入	6	—
貸付金の回収による収入	2	1
その他	△1	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△138	△195

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300	—
短期借入金の返済による支出	△300	—
長期借入れによる収入	—	400
長期借入金の返済による支出	△150	△2,400
社債の償還による支出	△155	△217
支払手数料の支払額	△2	△0
割賦債務の返済による支出	—	△6
リース債務の返済による支出	△80	△2
自己株式の増減額 (△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△91	△73
財務活動によるキャッシュ・フロー	△479	△2,300
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,105	△5,238
現金及び現金同等物の期首残高	10,343	10,229
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,237	4,991

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年6月1日 至 平成27年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	環境事業	バルブ 事業	メンテナ ンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,287	3,893	1,462	9,643	—	9,643
セグメント間の内部売上高 又は振替高	41	202	52	296	△296	—
計	4,328	4,096	1,515	9,940	△296	9,643
セグメント損失 (△)	△799	△141	△185	△1,126	△15	△1,142

(注) 1 セグメント損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	環境事業	バルブ 事業	メンテナ ンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,268	4,022	1,396	8,687	—	8,687
セグメント間の内部売上高 又は振替高	20	126	8	155	△155	—
計	3,289	4,149	1,404	8,843	△155	8,687
セグメント損失 (△)	△883	△156	△214	△1,254	△5	△1,260

(注) 1 セグメント損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。